

2026年8月号
日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0012
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail:info
@jcfaosaka.org
ホームページ
[http://
jcfaosaka.org/](http://jcfaosaka.org/)

6月30日(火) 中国残留帰国者二世支援第五次国会請願が行われました。今まで地方からの参加者の経費を押さえるため、全国大会の翌日に設定されました。去年は大会が国会会期の終盤になったため、署名の提出はできませんでした。第四次署名を第五次国会請願で提出するようにしました。

もつたない日本語で一所懸命に二世の窮状を訴えます。面会を許可した議員も全員が本人とは会えず、秘書が「先生にお伝えします。」で終わります。

午前午後の行動を終え、3時過ぎ白川容子議員が激励に駆け付けました。今年は運営がスムーズにすすみ有意義な請願行動を終えました。(石井 勉)

します。」で終わります。

午前午後の行動を終え、3時過ぎ白川容子議員が激励に駆け付けました。今年は運営がスムーズにすすみ有意義な請願行動を終えました。（石井 勉）

9時過ぎ、参議院会館には首都圏二世の会を中心に20名の二世の方たち、協会側は常連の兵庫県連、京都府連からの方たちも参加しています。衆参あわせて65名の厚生労働委員を中心に事務室を訪ね、訴えます。私は埼玉からの帰国者3人と12委員を訪問しました。

衆議院会館の受付に面会申込用紙を提出し、8名の委員と面会の許可が取れました。残る2委員は資料をポストに、一人の委員は連絡取れず、残る一人は何と「拒否」です。

国民の代表である国会議員が議員会館までやって来た国民との面会を「拒否」するとは何事でしょうか！自民党が多数を占めるとこういうことになるのか！怒りに震えます。

一緒に回った帰国者二世の方



7月16日、第2回中国帰国者委員会は9名が参加してオンラインで開催されました。

請願署名は10万筆まであと2万2000筆ほどです。

堺支部の夏期市民公開講座です。今回で第17回です。

皆さんは、中国福建省と聞いて、どんなイメージをもたれますか。ウーロン茶、華僑のふるさと、台湾の向かい側、それから…？

廈門大学留学時代の研究・体験を元にして、福建省の主に南部沿海地域の歴史、人々の暮らしや伝統文化についての講座です。台湾とのつながりにも触れながらお話しします。

お話しは亀岡敦子さん。

北海道大学大学院文学研究科博士、福建省厦門（アモイ）大学に留学宋代から明・清代（10）

大阪西支部 7 月行事、不再戦
平和運動、7 月 10 日梅雨明夕刻
でしたが蒸し暑い中、12 人で本
部制作チラシを配布しながら、
地下鉄西区 9 条駅付近で通行人
へマイクを通じて平和 9 条守れ
と訴えました。

私たち日中友好協会は過去の中国侵略反省から出来た団体です。ふたたび戦争しないその誓いは子々孫々まで伝えていきますと訴えると、大きな拍手を受けました。(H)

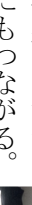
けました。
(H)

平和憲法9条があるから戦後一人の戦死者も出さずにまた他国の人を殺すこともなく済んでいる、今回のイラン戦争にも要請はされたようですが行かずに済んでいると訴えると大きく手を振って答えてくれる人いました。またスマホで写真を撮っている方もいました。今回初めて首から「戦争アカン」の看板掲げながら宣伝しました。



6月13・14日太極拳特別練も参加しました。

習会に参加させていただき、夏によせてうちわにきりえを貼りつけていく作品作りでした。東京では干支のきりえをしていましたので、色彩豊かな健康にもつながる。



愛好者全国のお仲間との合同公演を楽しみにしております。頑張りますよ。

14日午後からきりえ教室に

大坂西支部のみなさん「加油」

東京 渡部快枝

大会派遣募金に8名の方より
3万6千円ご協力いただきあり
がとうございました。

菅原正義、船富忠彦、布川雅章、
植田博子、大出宗雄、藤本直枝
(敬称略・順不同)

沖縄大会には大阪府連から、
浅田美奈子府連副会長、松尾豊
府連理事長、西支部から平松悦
雄さん、城北支部から河合利明
さんと春名肇さん、中河内支部
から浜正幸さんの7名が参加し
ました。

戦後1946年に始まった満だ」とその場から動かなかった
洲・中国からの日本人引き揚げといいます。

現場を描いた油絵作品が空前の
2027年4月6日〜18日に
豊中市立芸術文化センターで開
ブームを呼び起こしています。

中国の画家王希奇画伯が平和への歴史と希望を胸に渾身の腕を奮った作品は横20 m、縦3 mの巨大作品。鑑賞にかけつけた引き揚げ経験者は「この子は私を行ないます。」

女性部学習会 五・四 新文化運動から

現れた女性作家たち

7月19日ラブリー中国 現代小説1〜短編小説で読む中国女性作家〜を行ないました。

1919年に起こった五・四運動は中国の近代化に大きな影響を与えました。新文化運動の中で、伝統的な家庭制度や因習に反逆し新しい生き方を求める女性作家たちが登場しました。

文学の価値を決めるのは男性で、女性とは男性と同じ価値観を持たないと認められない時代。書き手、読み手とも男性の中で女性作家たちは口語体、自分の言葉で恋愛や結婚、社会への不満など女性の苦悩を描きました。

学習会の第1回は謝冰心(しやひようしん)のデビュー作『二つの家庭』と凌叔華(りようしゅくか)の『刺繍の枕』を読みました。

「現代の中国の若者の結婚観や今の若者たちにどのような影響があるのか知りたい」

「現代の中国の若者の結婚観や今の若者たちにどのような影響があるのか知りたい」

「現代の中国の若者の結婚観や今の若者たちにどのような影響があるのか知りたい」



「現代の中国の若者の結婚観や今の若者たちにどのような影響があるのか知りたい」

「現代の中国の若者の結婚観や今の若者たちにどのような影響があるのか知りたい」

参加者の感想

「高田先生のお話は大学の講義を受けているような感じがしました」

大阪西支部 9月に定期支部総会

9月23日(祝) 2時から日中大阪府連205号室で開きます。



1年のまとめとこれから1年の方向性を決めます、皆さんの多くに参加でより懇親会を行います、

城北支部

日中納涼のつどい

恒例の「納涼のつどい」を

7月4日中央区興隆園で開催、例年より少ない13名の参加でしたが会員相互の交流が深められました。

つどいは中国語の歌や青春歌謡、献良節などの披露もあり、これから始まる日中の川柳サークルの紹介もありました。

7月19日はきり絵で「うちわ」を創る講習会を開きました。

作品は花の絵柄と和紙を重ねて小刀で絵柄を切り抜き、絵柄の下の花が浮き出た和紙だけをうちわに張り付けます。

手先の器用な人、不器用な人、慎重な人それぞれでした

がとても楽しい時間になりました。講師は大阪府連の近藤好幸さんにお願ひしました。

中国の星物語 10回シリーズ 第4回

羿射九日(羿、9つの太陽を射る)

中国には「日射神話」あるいは「羿射九日(げいしやきゅうじつ)」という神話があります。

『山海経』や『莊子』にこんな話があります。

太陽が昇って来る東南の海向こうに湯谷(とうこく)というところがありました。

湯谷の中央に咸池(かんち)という池があり、そのほとりには扶桑の

木が生えていました。この木に10個の太陽が住んでいました。

10個の太陽は、俊帝(しゅんてい)の妻である羲和(ぎわ)が生んだ息子たちです。

10つの太陽たちは、9個が咸池で水浴びをしている間に、1個が扶桑の木を離れて空へ昇ります。

太陽の兄弟たちは1日1人ずつ順番に空をかけました。

ところがある時、10個の太陽が一斉に空に昇りました。

その強烈な熱で、大地の草や木はたちまち枯れはて、人や動物もあまりの暑さに息も絶え絶えです。

俊帝は人々を助けるために天界から弓の名手、羿(げい)を遣わします。

羿は、九つの太陽を上旬・中旬・下旬で1か月を3回ずつ射落としました。

射落とされた太陽の中には真っ黒な三つに分けました。



堺市・東大阪市・西区で戦争展

加藤義明さん 写生画ときり絵展

2026堺平和のための戦りや天神祭争展が、7月18・19の両日、サンスクエア堺で開かれまし

た。展示部門特別企画としてや中之島公会堂など多様なテーマ作品、80年代の「談合」

1階ギャラリに「美交会」会員展と同時に、加藤さんの

1970から80年代に描かれた大阪港(写真)や曾爾の山里、泉州玉ネギ小屋などのスケッチを並べました。



東大阪戦争展

西区戦争展

子どもたちに平和な未来を手わたそう東大阪平和のため

の戦争展が7月26日ユトリート東大阪で行なわれました。

午後にはフリージャーナリストの西谷文和さんがアフガニスタン、イラク、イラン、

ガザなど紛争地帯での取材の貴重な体験を「イラン、ガザ戦場のリアルと憲法9条の世界的価値」を

テーマに講演されました。府連は3階で長谷川テルなどの展

示をしました。

